

● 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の安全・円滑な開催の確保

施策目標（PLAN）

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた警備対策、交通対策等の推進

実施項目（DO）

- 1 競技会場や関連施設等の警備対策の推進
- 2 関係者等の安全かつ円滑な輸送を確保するための交通対策の推進

実績（成果）（CHECK）

東京大会の安全・円滑な開催の確保という目的を達成

1 警備対策の推進状況

テロの未然防止のため競技会場内外に警察官を配置して不審者、不審物件に対する警戒を行ったほか、資機材を活用した車両突入に対する警戒や水上オートバイを活用した洋上警戒等を実施

2 交通対策の推進状況

関係者等の安全かつ円滑な輸送を確保しつつ、県民生活の安定を図るため、交通総量抑制（TDM）の働きかけを行うとともに、高速道路や会場周辺の一般道路において、必要に応じ、インターチェンジの閉鎖や車両通行止めなどの交通規制（TSM）を実施

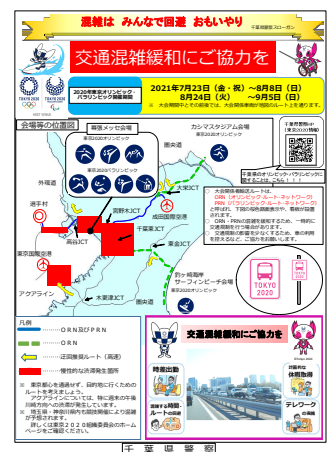
3 広報啓発活動の実施

千葉県警察ホームページに「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に関する内容を掲載したほか、ポスター・チラシの作成・配布、のぼり旗・看板・横断幕の設置、メディア広報（テレビ、ラジオ）を実施し警備対策・交通対策等を周知

- ※ 令和3年中におけるホームページ閲覧件数約3万件
- ポスター約4,000枚、チラシ約50万枚
- 看板約1,200枚、横断幕約170枚
- テレビ放送約90回、ラジオ放送約200回



【警備対策用ポスター】



【交通対策用ポスター】

今後の課題及び方針（ACTION）

○ 方針

東京大会を契機とした、官民連携の強化や事態対処能力の向上など県警のレガシーを今後の警察活動において活用・深化させる。